

< MBT感染症外来分科会報告 > 「MBT感染症外来ユニット」

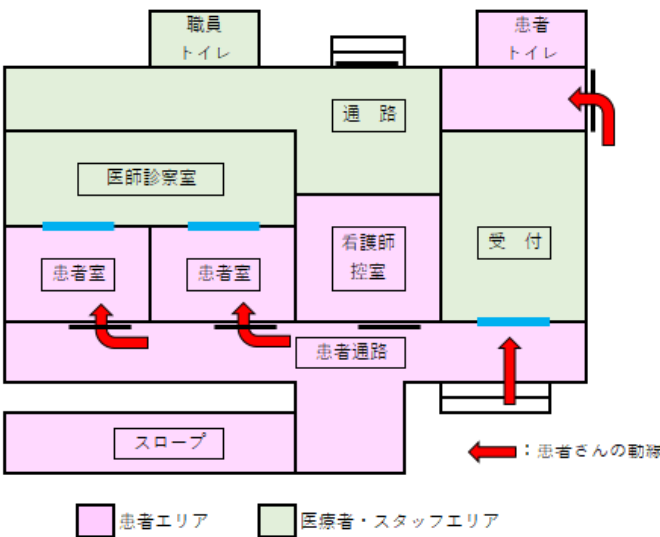
奈良市と（一社）奈良市医師会が採用、9月28日から運用開始へ



・MBT感染症外来分科会では、奈良医大感染症センターの笠原センター長と、会員企業の大和ハウス工業(株)、大和リース(株)、(株)内藤建築事務所が連携して、コロナ感染対策の一環として発熱外来となる「MBT感染症外来ユニット」の検討を進め、提案書をまとめ、全国260か所の病院や自治体に紹介しております。



・その活動に呼応した、奈良市と(一社)奈良市医師会が大和リース(株)に発注し、奈良市医師会館(奈良市柏木町)駐車場敷地に「MBT感染症外来ユニット」の建築を進めて参りました。



・9月3日(木)に奈良市と(一社)奈良市医師会合同の記者会見が奈良市長舎で行われ、メディアに向けて仲川げん奈良市長、国分清和奈良市医師会会長より、奈良市の新型コロナへの新たな対策の一環で「MBT感染症外来ユニット」が発表されました。

・本ユニットは、図示の様にブロック構造で、診察室などの数が自在に選べ、医療者と患者の動線を分離しております。冷暖房装置や水洗トイレの設備も有しています。本ユニットは、9月28日(月)から運用開始の予定です。